

## 令和元年度下半期 学術集会プログラム委員会活動報告

委員長：米田光宏、副委員長：盛武 浩

委員：犬飼岳史、副島俊典、高木正稔、高間勇一、滝 智彦、長江千愛、宮地 充、  
義岡孝子、渡邊健一郎

### 委員会開催

2019年7月5日	14時00分～16時00分	AP品川	出席22名
2019年11月13日	14時30分～15時30分	広島コンベンションホール	出席25名
2020年2月14日	11時00分～13時00分	AP品川	出席26名
2020年4月1日	18時00分～20時00分	web会議	出席17名

### 2019年度第4回学術集会プログラム委員会 議事録より

日時：2020年4月1日 18時00分～20時00分

場所：web会議

出席予定者（17名、敬称略）：

小児血液・がん学会：細井 創（第60回会長・理事長）、大植孝治（教育・研修委員会委員長）、菊田 敦（第62回会長）、井上雅美（第63回会長）、盛武 浩、副島俊典、高間勇一、滝 智彦、長江千愛、宮地 充、義岡孝子、渡邊健一郎、米田光宏（プログラム委員）

小児がん看護学会：古橋知子（第18回会長）、上別府圭子（理事長）、内田雅代（前理事長）、小川純子（理事）

がんの子どもを守る会：

第62回運営事務局・コンベンションリンケージ：寺山、齋川

欠席者：康 勝好（国際委員会委員長）、越永従道（第64回会長）、犬飼岳史

#### 1. 前回議事録の確認（資料1）

#### 2. 第62回小児血液・がん学術集会・第18回小児がん看護学会学術集会・第25回がんの子どもを守る会公開シンポジウム

##### 1) 進捗報告

- 協賛申し込みについては現在6~7社程度。領域としては血友病が多くなると思う。現段階での協賛数の妥当性について過去大会はどうだったか。（菊田先生）
- 苦勞したので、それぞれの担当MRに呼びかける等をしたら良いのでは。（細井先生）

- 申込については、4月以降になる企業もあるが、新型コロナウイルス感染症の影響で、不確実な状況。(運営事務局)

## 2) 上級演題案(資料3)

### 1. 血液腫瘍(基礎)「担当:滝 智彦先生」

血液腫瘍領域における基礎研究～核ダイナミクスから non-coding RNA による細胞制御に注目して～

- ・ 指定演題3題、公募演題1題/座長は高木先生と滝先生予定
- ・ 募集時のテーマはサブテーマ含め表示
- ・ 聴衆がどのくらい集まるか危惧している
- ・ 時間:120分枠
- ・ 日程:指定演題3名の先生は内諾済み/3日間いずれも対応可能
- ・ 公募演題に応募者がなかったら指定演題として候補者をあげる、というフローで行きたい

### 2. 血液腫瘍(臨床)「担当:犬飼先生」

**CAR-T 療法の実際**

- ・ CAR-T: 時間があれば、演者の総合討論を行う予定。

**遺伝性骨髄不全症候群(IBMF)の新しいカテゴリー-Samd9/9L 症候群**

- ・ IBMF: 演者の都合により20日(金)は不可、22日(日)を候補とする。21日(土)は調整可。

### 3. 固形腫瘍(基礎)「担当:宮地先生」

**難治性固形腫瘍の新規治療法開発**

- ・ 内容について特に変更なし
- ・ 総合討論はなし
- ・ 日程:内諾を得た後にそれぞれの先生方のご都合を伺う

### 4. 固形腫瘍(臨床)「担当:渡邊先生」

**小児がんに対する免疫療法の展開**

- ・ 国内候補演者3名は、内諾済。
- ・ Lang先生はCOVID-19の影響で来日可能か不明。現在返答なし。流動的になるのはやむを得ない状況。Lang先生が来られない場合、佐野先生が代理で日本語セッションとする予定。
- ・ 日程:特に指定なし。会員なので学会自体に参加予定と思われる。

## 5. 非腫瘍性血液疾患「担当：長江千愛先生」

### 非腫瘍性血液疾患診療の update

- ・ 全員内諾済み／全員学会員
- ・ 時間：総合討論なしの 120 分。
- ・ 日程：特に希望なし。早めに教えてほしいというリクエストあり。

## 6. 外科 「担当：高間勇一先生」

### <教育講演+要望演題>小児甲状腺腫瘍に関する治療経験

- ・ 座長としては、教育講演の演者兼座長（鈴木先生）と高間先生を考えている。スクリーニングセッションとの関係と合わせて、菊田先生から適任者をご提示いただきたい。
- ・ 福島県立医大内分泌外科の鈴木眞一先生から内諾を得ている。（菊田先生）

### <ワークショップ>固形腫瘍の切除度評価はいつ・誰が・どのように行うべきか？

- ・ 時間：120 分で 6 題
- ・ 病理診断については、義岡先生より推薦頂く。
- ・ 演者候補への内諾は未だなので今後進める。

### 「専門医制度施行後 10 年を迎えて」

#### 専門医制度委員会と連携しセッションを組む

## 7. 放射線治療「担当：副島俊典先生」

### 再照射

時間：120 分／総合討論はなし。

- ・ 形式：ワークショップでもよい
- ・ 演者：南東北の先生から北大の橋本先生に変更した。→座長として南東北の和田先生に依頼できるか（菊田先生）
- ・ 陽子線については副島先生にもお話しいただく

## 8. 病理「担当：義岡孝子先生」

- ・ 前回、中央病理診断について取り上げたが、病理の内部でコンセンサスが得られていない検討事項が多く、発表までまとめられるか不明。
- ・ 会津医療センター北條先生は横紋筋肉種の中央診断を長くされてきた実績もあり候補者、ロサンゼルス嶋田先生にアメリカの現状を話していただくのはどうか。すでに声がけはしている（菊田先生）
- ・ 日本の現状・問題点を出して臨床の先生方からご意見を伺うスタイルにしたほうがよいのではないか。

- ・ 病理診断委員会で現状行なっている先生を候補に挙げる必要がある。義岡先生から相談をしていただき、菊田先生と米田先生に報告いただく。

### 3年計画：「ゲノム医療の最近の動向：小児・AYAがんに向けて」

- ・ 保険適用になってから、ゲノム医療が現場にどのくらい活用されているかをお話頂きたい（菊田先生）
- ・ 時間：120分／公募も含む
- ・ 座長・演者：別途ディスカッション
- ・ エキスパートパネルがどのくらいうまく反映されているかの問題点をあげるとよい。パネルは2・3案がある。成育医療研究センターの加藤先生に加わっていただくとよい（菊田先生）菱木先生はどうか（米田先生）パネルの開発→大平先生
- ・ 公募になるかもしれないが、小児にゲノム医療を用いた際にどうなるかのセッションを設けたい。（細井先生）→本シンポジウムとは別にワークショップを展開する方向で検討。

### 9. 日韓合同セッション「担当：康 勝好先生」

- ・ 康先生欠席
- ・ 候補者特になし。
- ・ ALLもしくはAMLの再移植をテーマにとりあげていただきたい（菊田先生）

### 10. 三団体合同シンポジウム

- ・ COVID-19の影響があり、前回よりアップデートできていない。
- ・ 福島県立医大に全国の移植コーディネーター看護師がいる：移植後のフォローアップなどをやっているのだから、参加させていただくことは可能か（菊田先生）→福島の先生にご参加頂くのが宜しいかと思う（上別府先生）
- ・ がんの子どもを守る会の人選はお任せする

### 11. 教育セッション（大植先生）

- ・ 候補者：内諾済／学会から依頼状を出してもらいたい。
- ・ 6月に予定していたが中止となる教育セミナーの演者5人を、令和4年度までの教育セミナーと学術集会の計5回に割り振り、3年計画に収まる様にする。
- ・ 日程：人気があるセッションなので調整が必要。

### 12. 看護学会プログラム（古橋知子先生）

- ・ 5つのテーマの中から、どれか1つを選び、今回の福島での学会に入れて頂けると嬉しい

- ・ 特別講演・教育講演・シンポジウムの委員会企画セミナー等検討している
- ・ 次回、理事会が4月18日、そこを経て具体的に進めて行く。
- ・ 教育講演：子供の権利擁護など。厚労省の重要な委員会にも出ていらっしゃる方にご登壇を頂ける予定（内諾済）
- ・ その他、体力低下に関する小川先生のところ、癌の治療方法を開発されている先生方にもお願いしたい
- ・ シンポジウム：入院環境、退院後の不利益など。できれば織姫を使って教育支援について取り上げたい

## その他

- ・ JCCG からは別途情報を頂く
- ・ 4団体合同（？） JCCG 長期フォローアップ委員会から提案のセッション その後進捗状況の報告なし
- ・ 特別講演やワークショップなど主幹校で決めてよい
- ・ 演題名などは HP に出さねばならない（本日リミット）。まだ企画中ならそれを明示する。
- ・ 可能な限り会長の色を出していいと思う（細井先生）
- ・ 厚労省：ゲノムや長期フォローアップ がん疾病対策課の課長補佐や審議官が変わっていないければ依頼可能（細井先生）／小児がんのサバイバーの方、新型コロナへのリスク、対応方法についてガイドラインが秋には公表できるかも。シンポジウムでなく、紹介でもよい。長期フォローアップのほうが次の年につながりやすいのでよい→1つセッションを設ける。／人選は？：菊田先生、細井先生、米田先生、檜山先生とで早急に企画を立てる。
- ・ 高校生の患者の教育支援：全国の状況、今後の方向性を出してほしい。ワークショップなど企画してもよいか。（菊田先生）→大事なテーマだが、プログラムが詰まっているので日程調整がつけばぜひ。（米田先生、細井先生）

## 4. 第63回小児血液・がん学術集会・第19回小児がん看護学会学術集会・第26回がんの子どもを守る会公開シンポジウム

- 準備状況（63回大会 井上先生）
  - テーマ：サイエンス&ナラティブ
  - 患者さんに寄り添う内容にしたい。菊田先生の企画を見ながら検討したい。
  - 日程は 11月25日～27日開催。24日はビジネスミーティングなど。

## 4. 第64回小児血液・がん学術集会・第20回小児がん看護学会学術集会・第27回がんの子どもを守る会公開シンポジウム

- 準備状況 . . . 越永先生欠席

5. 次回プログラム委員会日程（7月）

- 7月17日（金）
- 上別府先生は欠席予定

6. その他

- ・ 新型コロナウイルスの影響による学会中止などから会場キャンセルになるケースは、自治体によって異なり調査が必要（運営事務局）

以上